

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

|   |   |
|---|---|
| (整理番号)<br>143   | 提案機関名<br>水産課  |
| <b>要望問題名</b> 県下全域の沿岸浅海での基礎調査の実施について   |   |
| <b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】<br>これまで神奈川県沿岸浅海域における漁場整備については、魚類の謂集や藻場の造成などに一定の成果をあげてきた。今後、さらに効果的な漁場整備を行うにあたり、整備箇所、整備目的(藻場造成や増殖場等)、整備手法(規模や基質等)などについて検討したうえで、計画的な整備の実施が重要となる。そこで、県下浅海域での基礎調査(藻場、干潟、底質、ベントスなど)の実施をお願いしたい。水産課ではそれらのデータをもとに漁場計画策定に結びつけていきたいと考えている。 |   |
| <b>解決希望年限</b>   | ① 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内            |
| <b>対応を希望する研究機関名</b>   | ①農業技術センター ②畜産技術所 <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター<br>④自然環境保全センター |
| <b>備考</b>   |   |

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

|                           |  |             |                 |
|---------------------------|--|-------------|-----------------|
| <b>回答機関名</b>              | 水産技術センター   | <b>担当部所</b> | 栽培推進部<br>相模湾試験場 |
| <b>対応区分</b>               | ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可  |             |                 |
| <b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) | 海藻植生、生物分布と水域環境に関する研究 浅海域魚類の貧酸素化に対する動態解明(栽培) 漁場環境保全調査(相模湾)  |             |                 |
| <b>対応の内容等</b>             | 栽培推進部では、既往の知見、現在実施している事業等で得られた藻場、干潟の植生及び生物相、底質、ベントスなどの調査結果、あるいは漁業者等から得られた情報等を取りまとめております。また相模湾試験場では、沿岸漁場の環境を把握するため、相模湾に注ぐ主要な河川河口付近を定点として、底質と底生生物のモニタリング調査を実施しております。併せて、磯根や人工構造物(人工リーフや魚礁)において、ROV、スキューバ潜水で藻場、生物調査を実施しております。これら知見やデータ等、必要に応じて情報提供していきたいと考えております。 |             |                 |
| <b>解決予定年限</b>             | ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内   |             |                 |
| <b>備考</b>                 |  |             |                 |